

# 天皇賜杯第76回全日本軟式野球及び 第76回 国民体育大会軟式野球 特別合同札幌支部大会

北海道軟式野球連盟 札幌支部  
札幌軟式野球連盟

- 1 主催 北海道新聞社 北海道軟式野球連盟 札幌支部（札幌軟式野球連盟）
- 2 後援 札幌市、（一財）札幌市スポーツ協会、北海道新聞社
- 3 会期 2021年6月19日（日）～7月11日（日）
- 4 会場 野幌総合運動公園軟式野球場他
- 5 出場資格
- （イ）札幌支部に加盟し、所定の支部登録（チーム登録）用紙を提出したA、B、C級チームであること。
  - （ロ）札幌支部に加盟したチーム、監督・選手は、当支部内他チーム及び道軟連他支部への登録はできない。
  - （ハ）北海道軟式野球連盟の他支部に登録しているチーム、監督・選手の登録は認めない。
  - （ホ）高校年齢層での高校生徒は出場できない。
- 6 参加申込と参加料
- 出場資格を得たチームは、6月10日（木）までに参加料を添えて以下に申し込むこと。
- 参加料 18,000円
- 申込先 札幌市中央区中島公園1番5号 札幌中島体育センター 2階  
札幌軟式野球連盟 事務局 TEL 533-6133 FAX 533-6134
- 7 適用規則 2021年公認野球規則・全日本軟式野球連盟競技者必携及び別に定める大会特別規則を適用する。
- 8 大会規律 不正出場、その他規則違反に対しては、札幌軟式野球連盟規約により処理する。
- 9 使用球 （公財）全日本軟式野球連盟公認球M号を使用する。
- 10 監督会議 中止
- 11 組み合わせ抽選 2021年6月11日（金） 15時00分から札幌軟式野球連盟事務局で代理抽選を行う。
- 12 開会式 実施しない。
- 13 支部代表 優勝チームは、天皇賜杯又は国体に出場できる。（ただし、国体は資格者がいること）  
準優勝チームは優勝したチームが選ばなかった天皇賜杯又は国体に出場できる。  
国体出場のための資格者が優勝準優勝にいない場合は別途協議する。
- 14 表彰 決勝戦終了後に表彰・閉会式を行う。  
優勝チームに賞状、優勝旗、優勝盾を、準優勝チームに賞状、準優勝盾を授与する。
- 15 大会特別規則
- （1）試合は7回戦とする。
  - （2）得点差によるコールドゲームを採用し、7回戦は4回終了以降7点差とする。
  - （3）雨天・日没による正式試合は4回終了以降とする。
  - （4）7回を終了し同点の場合は、8回からタイブレーク方式（無死一、二塁、継続打順）を行う。
  - （5）出場チームの捕手は、危険防止のため必ず（公財）全日本軟式野球連盟公認のマスクプロテクター、レガース、ヘルメット、およびファウルカップを着用すること。又打者、走者、ベースコーチは必ずヘルメットを着用すること。
  - （6）ユニフォーム、アンダーシャツ、帽子、ストッキングは同一意匠で出場すること。
  - （7）その他「競技者必携」の競技運営に関する連盟取り決め事項を良く読み理解すること。
- 16 その他
- （1）優勝チームは、国体出場は他のチームから選手を補強して北海道大会に出場できる。準優勝チームで国体に出場の場合同様に補強ができる。
  - （2）今回の資格要件は天皇賜杯大会の資格要件とした。ただし、国体に出場する場合は国体における出場要件にチーム構成を変更して出場する。
  - （2）天皇賜杯大会南北海道大会は苫小牧支部で2021年7月16日（金）～7月19日（月）（延期の可能性あり）の会期で行われます。
  - （3）国体の北海道大会は、石狩支部で2021年7月30日（金）～8月3日（月）（延期の可能性あり）の会期で行われます。
  - （4）国体大会に参加する監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ、公認軟式野球上級コーチ、または公認軟式野球指導員、公認軟式野球上級指導員の有資格者でなければならない。有資格者はその写しを提出すること。  
しかしながら本大会は2大会合同とするために上記資格は全道大会出場前は資格条件としない。
  - （5）万が一の事故に備えて、各チームでスポーツ安全保険等への加入をお願いいたします。
  - （6）本大会は6月20日までは無観客とする。コロナ予防対策を十二分にします。
  - （7）すでにエントリーしているチームは有効とする。但し2つの大会のエントリーしているチームは重複分は参加費返金する。